

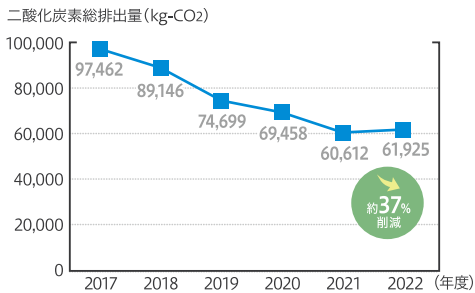
企業で取り組む環境経営
エコアクション
21 vol.32

社員みずからPDCAで
社内環境を大改革
経営基盤の強化により
ブランド力と信頼を得る



お話を聞きしたのは
株式会社 成和設備工業所
代表取締役
藤井 孝章さん

▶ 二酸化炭素排出量の実績



本社屋上に太陽光発電を設置し蓄電池を併用。二酸化炭素排出量の削減とともに災害時の停電に備えています。

「エコアクション21(以下EA21)に取り組みだきつかけを教えてください。」

10年先を考えた際、目指す企業像には環境共生が欠かせなく、環境に取り組みなければ地域社会に受け入れられないと感じました。また、環境経営はトップダウンでは実現できません。EA21はPDCAを回しながら社員のコミュニケーションが活性化し、少数意見も吸いあげられます。中小企業に最適だと感じ、取り組むことを決めました。

「脱炭素社会に寄与するノーカーボン運動を進めているようですが、どのような取り組みがありますか？」

2022年に本社屋上に太陽光発電を設置し、従来比で電力の総年間使用量の約40%を賄える設備となりました。2022年度は新工場の建設や倉庫の改修で電気使用量を多く消費しましたが、二酸化炭素排出量は昨年度と同程度に抑えることができました。また、太陽光パネルで直射日光が遮られ、冷暖房効率がアップしました。整備された環境は、社員の誇りや意識向上にもつながっているようです。

BCPの一環として、太陽光発電に蓄電池を併用し、停電時もPCや照明が使用できるようにしました。当社は岡山市と災害協定を締結しており、災害時には避難場所のインフラ復旧を担います。環境経営と同時に、持続可

能な企業になり市民を守ることも私たちの使命です。

「EA21の取り組みを始めて、社員のみなさんにどのような変化がありましたか？」

廃プラスチック類再利用のための分別整理等、ボトムアップで意見が出るようになりました。また、3S活動が徹底されるようになりました。今年、本社倉庫を全面改修しましたが、これも社員の3S活動委員会が進めたものです。材料道具を探す時間が短縮され、社員のストレスや残業、電力の削減につながっています。また、在庫管理がスムーズになりコスト意識が向上しました。現場から戻る余材が激減するという変化も現れています。

「岡山市SDGs推進パートナーズ」に登録され、地域共生にも取り組んでいます。力を入れている取り組みを教えてください。」

多様な働き方を創出し人材不足も解消するため、育成事業「成和アカデミー」を行う事務所を建設しました。シニア女性や障がいのある方も働けるように、当社のOBが技術を指導します。特別支援学校などと連携し、5年計画で育成・雇用の仕組みを構築していく予定です。当社はEA21を通してSDGsを推進していますが、SDGsは日本人が「お互い様」の心

で行ってきたあたりまえの営みです。この考え方を大切に地域に貢献していきたいです。

「これからEA21に取り組む企業にメッセージを。」

当社はコロナ禍で売り上げが低下しても利益は下がらず、社員にボーナスを還元できました。積極的に営業をかけたとしても、リピーターや紹介で質の良い仕事が入る状況が続いていたからです。EA21は数値によって経営状況を把握でき、変化や問題があった際にすぐ対策が打てます。基盤が強化され社員もやりがいを持って働くことでブランド力が高まり、取引先の信頼が強固になったものと考えられます。社会情勢や災害などの困難からすぐに再生できる強靱な体質で、かつ選ばれる企業となるためにEA21は最適なツールといえます。

株式会社 成和設備工業所

所在地 〒702-8006 岡山県岡山市中区藤崎685-7

従業員数 16名 (認証・登録日) 2017年8月22日

空調設備や給排水衛生設備、消防防災設備、環境設備、危険物設備などの設計・施工管理を行っている。

【エコアクション21】環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証登録する制度です。



【エコアクション21 地域事務局岡山県環境保全事業団】

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1 Tel 086-298-1239 Fax 086-298-2496

Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp

Facebook https://www.facebook.com/ecoaction21/